



青少年指導員だより

金沢区

Yōūth 21



横浜市青少年指導員
シンボルマーク

発行 金沢区青少年指導員協議会
編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内
電話 (045)788-7805
FAX (045)788-1937

活気に満ちた2024いきいきフェスタ

秋晴れの10月19日(土)10時から「第50回金沢まつり2024いきいきフェスタ」が、海の公園で開催されました。事業PRコーナーには、96団体が出店したほか、砂浜の特設会場では10団体のフラダンスが、芝生園地の特設ステージでは、17団体の人達が日頃の練習の成果を披露し、多くの方が見入っていて、盛んに大きな拍手をおくっていました。

青少年指導員協議会も「青少年指導員の活動チラシとおもちゃをセットにして配付」「じゃがいも掘りなどの上半期の活動を紹介したパネル展とぬり絵」「バルーンアート作り」を通じてPR活動を行いました。

特に、バルーンアート作りでは、用意した1,200本のバルーンは、「一人でイヌを作れて、とても楽しかった」と言う子ども。作ってもらった「剣」で、その場で遊び始める子ども達に大人気で、すべてなくなってしまいました。また、「魔女っ子ハロウィンのぼたんちゃん」の塗り絵を上手に塗れた子ども達も「社会のたから」のような笑顔が弾けていました。



全市一斉統一行動キャンペーンを実施



「子どもの笑顔は社会のたから」

11月は「子供・若者育成支援強調月間」
青少年の豊かな成長のために、まず大人から行動しましょう。



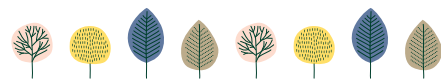
11月17日(日)横浜市内で青少年指導員による統一行動キャンペーンを実施しました。このキャンペーンは、子ども・若者育成支援に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加を促すため、内閣府が「子ども・若者育成支援強調月間」と定めている11月に行っております。

今年も各所の駅前や商店街など人通りの多い場所において、啓発用チラシなどを配布し、子ども・若者の健全育成への理解と協力を訴えるとともに、青少年指導員の活動をアピールしました。

ご協力いただきました施設の皆様、ありがとうございました。



地区だより



金沢南部地区

BFC野島一泊研修

10月5日(土)～6日(日)野島青少年研修センターにおいて、金沢南部地区BFC(少年消防クラブ)による一泊研修を行いました。あいにくの小雨模様でしたが、参加者は4年ぶりの開催となった昨年を大きく上回り、小学生58名と保護者11名、青少年指導員等スタッフ10名の合計79名が参加しました。



高学年が中心となって保護者やスタッフを補助し、しっかり戦力となっていました。

10月6日(日)

「ちりめんモンスターを探せ」は、研修センターのプログラムで、ちりめんじゃこの中に混ざっているさまざまな海の生き物を観察しました。



子ども達は、どのプログラムにも真剣に取り組んでいました。また、自由時間には入浴や居室での会話など、普段家庭では経験できない友人との生活を楽しんだ様子で、終始賑やかな研修となりました。

参加した保護者からは「子どもも大人も楽しめるイベントでした」、子ども達からは「ロープワークが楽しかった」「夜外を歩くのが少しこわかった」「来年もまた参加したい」といった感想を聞くことができました。

今回は以下のプログラムを行いました。



10月5日(土)

「ロープワーク」は、ゲーム形式で、日常生活や非常の際に役立つ結び方を学びました。「ナイトワーク」は、宝探しをしながら、野島公園内の暗い夜道を集団で移動する体験をしました。

夕食には、恒例のカレーライスとサラダをいただきました。

富岡第二地区

第8回 とみにウォークラリー大会～㊦富岡五山+㊦神社巡り～

大会当日の11月3日(日・祝)前日の大雨が嘘のように朝から晴れわたりました。第8回となる「とみにウォークラリー大会」ですが、今年は少し趣向を変え、「～㊦富岡五山+㊦神社巡り～」と称し、地区に在する五つのお寺と一つの神社を回るコースとしました。



スタート地点では金沢区のマスコットキャラクター「ぼたんちゃん」がみんなに声援を送ってくれました。「富岡八幡宮」と「慶珊寺」「長昌寺」「持明院」「宝珠院」「悟心寺」の5か所

のお寺、そして駄菓子屋さんの計7か所のチェックポイントでスタンプをもらいます。

当日は秋風の気持ち良い日ではありましたが、寺社巡りだけに



階段や坂道も多いので、いい運動になったようです。ゴール後は、もう一つの楽しみ、豪華景品が当たる抽選やお菓子などの参加賞があり、1等や2等が当たったグループは大喜びでした。

参加者数は、三連休の谷間のせいか昨年と比較して100名ほど減ってしまい、スタッフを含め213名でした。「知らないお寺を巡ることができ、新鮮だった」「いい運動になり、景品ももらえて最高です」などの感想がありました。普段あまり馴染みのない場所や道、そして地元を今回の機会を通して知ることができたようです。

大会の実施にあたりましては、八幡宮や各寺院はじめ関係者の皆様大変お世話になりました。



金沢中部地区

みかん狩り

11月4日(月・祝)小春日和ならぬ小夏日和。みかん狩りに行ってきました。

例年通り、ハイテラス公園で集合し、町内会ごとに出発。いろんな人がプラカードを持って先導してくれました。

葉が色づき始めた西柴の街を抜け、小学校の横の階段を上ると景色は一気に開けます。そして柴シーサイドファームに到着。昨年、入園手続きに時間がかかり、皆さんを待たせてしまったことから、待ち時間を利用してお菓子争奪じゃんけん大会。それからみかん園に。ここからは自由に、もいでは食べ、おみやげ袋に入れて…。たくさんの笑顔がありました。11月という季節柄、寒いと食べているうちに身体も冷えてしましますが、小夏日和はみかん日和。みんな、たくさん食べていました。ビタミンCをたくさん摂れば、冬の風邪



にも負けないかな。

最後は恒例のビンゴゲーム大会。いつもの事ながら、「ヤッター！」と「エー!？」が響き渡る、青空に似つかわしくない、悲喜こもごも。今年は、子ども達のニコニコをたくさん見たくて、子どもの景品に力を入れました。おもちゃとお菓子、もちろんもらったそばから食べたり遊んだり。それでもゴミが残っていないのはさすがですね。みんな、エライ！夏に開催した「遊びの屋台村」の景品としてこのイベントの招待券を配ったりして、複数の行事を繋げて楽しんでもらおうと思っています。次はボウリング大会。もっとたくさんのニコニコが見られますように。





六 浦 地 区

みかん狩り



11月4日(月・祝) この日は朝からよく晴れてとても暖かい絶好の陽気です。

いつものように瀬戸町内会館に集合して、100名ほどの参加者が意気揚々と柴シーサイドファームに向かって歩いていきます。

帰帆橋、野島橋を渡って海の公園柴口休憩所で一休み。順調に歩いて来られたおかげで少し多めの休憩タイムになりました。

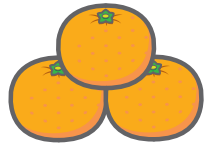
山の上にある柴シーサイドファームに向かってもうひと頑張り。急な坂道を車やバイクをやり過しながら一歩一歩登っていきます。坂を登り切り、みかんが実る畑に到着。少しの待ち時間の後、いよいよ収穫用のビニール袋とハサミを持ってみかん畑の中へ。

今年のみかんは大ぶりのものが多く、色も薄いものが多かったように思いました。それでも口いっぱい頬張りながら美味しそうなみかんを探していきます。

その場で食べてもよし、ビニール袋に入れて持ち帰ってもよし。

お腹もいっぱい、袋もいっぱいになった楽しいみかん狩りでした。

ごちそうさまでした!



金 沢 地 区

みかん狩り

11月10日(日)に金沢地区連合町内会、社会福祉協議会のご協力のもと、柴シーサイドファームにてみかん狩りを開催しました。

雨のため順延しての開催で、参加者がほぼ半減した中、5町内会、子ども45名、大人26名が参加した心地よい天気での開催でした。

柴シーサイドファームを目指して役員を含め総勢78名が徒歩で走川公園から出発、海の公園で一休み後、子ども達は「きつい」と言いながら恒例の急坂を登り、みんなで元気に到着することが出来ました。

今年のみかんは、特大と小さめのみかんが多く、子ども達は大きく育ったみかんを見て「大きくて食べきれない」と言いながら小さめのみかんを選んで友達と「この木が甘い、おいしい」とはしゃぎながら食べたり、みかん狩りを楽しんでいました。

また、畑の隅で番をするようにみかん袋に囲まれてちょこんと座る幼い子がみかんをおいしそうに無心に食べている姿は、ほのぼのとしてみかん狩りが出来て良かったと思うひと時でした。

みかんを落さないように抱え、みかん狩りを終え、友達や家族とお弁当を食べたあのお楽しみビンゴ大会で子ども達は、また大騒ぎで特別賞や詰合せのお菓子を嬉しそうにもらいビンゴ大会が終了しましたが、今年は延期のため参加出来なかった子ども達が多く、準備したお菓子が大量に残ったので、青少年指導員との争奪じゃんけん大会をして大盛り上

がりのうちにお楽しみビンゴ大会が終了しました。

各タリユックからはみ出すほどみかんとお菓子を入れて楽しかったと嬉しそうに急坂を下りて、事故無くイベントを終了することが出来ました。

今後も子ども達が楽しめるイベントを企画していきたいと思えます。





六浦西地区

笑顔あふれた六浦西ウォークラリー大会



11月10日(日)に「第34回六浦西地区ウォークラリー大会」が、薄曇りのウォークラリー日和のもと、28チーム90名の参加者と役員を含めた総勢150名で開催されました。

スタート地点の大道中学校を9時30分、受付順

に、橙色や緑色のビブスを着けて順次出発しました。各チームは、道標として横断歩道やお寺などの記号が記されているコマ図を見ながら、設定された5カ所(西大道町内会館、南川公園、厄神様の祠、大道小学校、宝樹院)のチェックポイントを経過し、ゴールの六浦西第2公園まで、汗ばみながら全員が完歩しました。

「コマ図の見方で2~3か所迷うところもあり、コースにアップダウンもあって疲れたけど楽しかった」と笑顔の小学生のチーム。「今日は14,000歩位歩いたわよ」と元気一杯にゴールした女性。親子連れで参加した方は、「知らない所もあって半日楽しめました」と笑顔でゴールしました。

今年は、待望のゴール後の「豚汁」もあり、具たくさんの豚汁をおかわりする参加者も続出しました。

大道中学校校区PTA及びスポーツ推進委員や主任児童委員の皆さんの協力もあり、事故もケガもなく、笑顔がたくさん見られた大会となりました。



令和6年度表彰者の紹介

多年にわたり、積極的な青少年育成活動を行っていただいている青少年指導員の方々が、日頃の活動に対して表彰を受けられました。おめでとうございます。

神奈川県青少年指導員表彰

関澤 守明さん(六浦西) 齋藤 雅史さん(六浦西) 川島 康行さん(釜利谷)

神奈川県青少年育成活動推進者表彰

海野 元さん(能見台) 小山内正美さん(六浦東)

横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

30年	内野 千秋さん(六浦西)		
29年	山崎 尚人さん(六浦)	芳垣 隆司さん(釜利谷)	
25年	飯塚 久典さん(六浦西)		
20年	富樫 法仁さん(富岡西・能見台)		
15年	山田 孝裕さん(富岡第三)	三上 直孝さん(富岡第三)	海野 元さん(能見台)
	田丸 一将さん(シーサイド)	小俣 創治さん(シーサイド)	内田 典克さん(金沢)
	小山内正美さん(六浦東)		

横浜市教育委員会表彰

山崎 尚人さん(六浦)

金沢区青少年指導員永年勤続者顕彰(6年)

木内 正純さん(富岡第一)	畠山 啓子さん(能見台)	野原 徹さん(シーサイド)
長嶋 康之さん(金沢東部)	塩澤 将行さん(金沢)	村井 貴則さん(六浦東)
秋山 治彦さん(六浦)	神田 良成さん(六浦)	星 弘一さん(六浦)
星野 嘉久さん(釜利谷)	山本 公一さん(釜利谷)	

金沢区社会福祉協議会社会福祉功労者表彰

木村 好秀さん(能見台)

編集後記

いきいきフェスタやウォークラリー大会、みかん狩りなどの各地区のイベントから笑顔や楽しさが伝わりましたでしょうか。次号でも青少年指導員の活動をわかりやすく伝えます。